

なないろ

nanairo

なないろの喜びと笑顔を
みなさまにお届けします。

新年



vol.13



photo: 山崎 繁喜

今号の1枚 新年あけましておめでとうございます。

昨年は金足農旋風、秋田の灯籠祭りは「ドッコイショードッコイショ」の掛け声で祭りを盛り立てます。皆様を盛り立て元気を届けられる一年にしたいと思っています。

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございませう。
本年もよろしくお願ひいたします。



社会福祉法人虹 理事長 西脇 巽

今から50年ほど前、私がまだ青年医師の頃の看護師の給料はとても低かった時代でした。せっかく看護師の資格を取っても結婚すると同時に退職することが一般的でした。つまり未就労の有資格看護師が世の中に沢山居た時代でした。

これを何とかしなければならぬということので医療労働組合や職能団体としての看護協会などが看護師の待遇改善のために闘いを展開してきました。現在では協立病院や生協さくら病院で働く既婚の看護師で配偶者よりも給料が高い看護師も多く居る時代となっています。

ところで介護士の今の待遇は50年前の看護師に似ているように思われます。あまりに待遇が悪く離職する数が多いのが現状です。介護経験者が次々

と離職し経験が蓄積されず、現場での質の向上もままなりません。それどころか介護士不足で事業を展開出来ず閉所に追い込まれる所さえ出始めています。

介護士の待遇改善は全国的に急務の課題ですが、黙っていたのでは改善進歩は望めません。介護士自身が協会等のような組織を作り他の福祉関係団体と協力しながら介護士の待遇改善のための運動、闘いを起こしていく必要があります。

その闘いの一つとして春には県会議員選挙、夏には参議院選挙があります。介護士の待遇改善に真剣に取り組む政党や候補者を支援して勝利を目指して行きたいと思ひます。

新 所 長 今年の抱負

12月1日着任

デイサービス虹のひろば

所長代行 工藤 宏仁



これまでは同事業所の主任を務めていました。前任の荒川所長が築き上げてきた虹のひろばの良さはそのまま継続し、今後はさらに発展できるように、また利用者様の信頼を得られるような事業所を目指したいと考えていますので、今後ともデイサービス虹のひろばをよろしくお願ひ致します。

12月1日着任

デイサービス

虹のひろば 新城

所長 荒川 早智子



虹のひろば新城は昨年度から食を通してデイサービスを楽しんでもらおうと様々な食事を提供し、好評を得ました。この強みを生かし利用者様から選ばれるデイサービス、また行きたいと思ってもらえるデイサービスを目指し職員一同邁進していきたくと思ひます。よろしくお願ひ致します。

お名前

年齢

歳

お電話

ご住所

本誌 (vol.1～vol.13) の感想・ご意見・ご要望など



【 季節の料理 】

きせつのりょうり



1 ちらし寿司

地域活動支援センター八甲では月4回、季節を楽しめる行事を企画しています。

参加者のみなさんとスタッフで食材を調理するお料理企画では、味噌スープで秋鮭や帆立・野菜やきのこをたっぷり入れて石狩鍋を作り、一つの鍋を囲んで熱々のままおいしく食べました。また、お菓子作りでは、ハロウィンにちなんで、マドレーヌにチョコレートをコーティングし、模様付けをして、おばけケーキを作りました。料理やお菓子が完成すると、記念として写真を撮る方もいらっしゃいます。

これからもみんなで楽しく美味しく過ごすことができるような行事を企画していきたいと思えます。



2 ハロウィンにちなんで作ったおばけケーキ

地域活動支援センター八甲
相談支援専門員／手塚ひとみ



感染対策学習会

1 講師：日本感染管理支援協会理事長
土井英史先生

2018年10月26日(金)に法人介護安全委員会主催で「感染対策学習会」を開催しました。日本感染管理支援協会の理事長、土井英史先生に御講演頂き、法人内・外を合わせて約90名が参加しました。

重要な事は、感染対策は平時から実践する事、有事には早期にすべての職員が統一した対策を確実に実践することです。

これから流行するインフルエンザ・ノロウイルスの感染経路の遮断を強化して利用者様に安心してもらえるようにサービスの提供を目指していきます。

法人介護安全委員会 委員長／阿部 雪子

新所長 今年の抱負

12月1日着任

シヨート
ステイ虹の郷

所長 中村 真優美



日々勉強の毎日です。今年もシヨートステイ虹の郷は利用者様の心身の機能維持・回復と共に、ご家族の身体的・精神的負担をはかり、在宅生活の安定にかなげるよう職員一同頑張ります。よろしくお願ひ致します。

7名様へお年玉 専用応募用紙

2019年新年号企画

■ご記入頂いた個人情報、抽選以外の目的での使用は致しません。

憲法・いのち・社会保障まもる10.11国民集会

東京・日比谷公園にて「憲法・いのち・社会保障まもる10.11国民集会」が開催されました。

青森では肌寒い気温が続く中、その日の東京は最高気温が23℃とまだ暑さを感じ、会場に到着するとさらに全国から集まった医療・福祉従事者の熱気で一杯でした。

集会では、いのちと社会保障を守ることは、医療や介護の現場で働く私達の使命であり、一人一人の力を合わせて憲法を守り生かしていこうと団結しました。

各分野ごとのリレートークで印象的だったのは、岩手県の介護施設の現場からの声でした。深刻な介護の人手不足により、過酷な勤務を強いられ、それでも辞めたら他の職員に迷惑がかかる、利用者も不安にさせてしまうという、ぎりぎりの気持ちで頑張っているとの



ことでした。

全国的な介護の人手不足、これからどのように社会保障が守られていくのか、不安がないのが現状です。高齢社会がずっと続いていく中で、利用者に寄り添い、安心して働ける日は来るのでしょうか。そのためにも、「いのちの平等」を掲げ、少しずつでも行動に移すことで、明るく未来ある福祉の現場を目指していきたいと思います。

ヘルパーステーションはるかぜ介護福祉士/木村 知恵

今年の花婿 今年の花嫁

ヘルパーステーションはるかぜ 介護福祉士 藤田 和美 FUJITA KAZUMI

花嫁



初心に戻って一つひとつ、丁寧に落ち着いて行動します。また何事にも素早く反応出来るよう、理解力、判断力を養い努力したいと思います。体力作りをしっかりとしながら、健康第一に頑張ります！



花婿

自立訓練所ほのほの寮 生活支援員 田沢 公庸 TAZAWA KOUYOU

昨年は禁煙すると言いながらも、自分に甘く出来ませんでした。子供から「煙草臭い」と言われ、煙草を吸っている真似をされると、教育に良くないなとつくづく思います。自分自身も煙草が原因で体に不調をきたしており、家族、職場のみんなからも禁煙することを応援されています。みんなのため、自分の健康のためにも断固たる決意を持って今年中に禁煙します！

パパ頑張れ～！



●ご意見・ご要望をお待ちしております。

この機関誌に関する、ご意見・ご要望、読者様の俳句・川柳・その他ご趣味などがございましたら、ぜひ下記までお寄せ下さい。



なないろ vol.13 2019年1月発行(次回発行予定 2019年3月) 発行部数/1,000枚 発行責任者/山崎繁喜

発行元/社会福祉法人「虹」 〒030-0131 青森県青森市問屋町1丁目15-10 TEL 017(738)1133 <http://nijijweb.net/>

配布先/社会福祉法人虹本部・テイスサービス虹のひろば・テイスサービス虹のひろば新城・ショートステイ虹の郷・ヘルパーステーションはるかぜ
・居宅介護支援事業所 野いちご・地域活動支援センター八甲・自立訓練所 ほのほの寮・グループホームあおぞら

2019年新年号企画 7名様へお年玉

この用紙を切り取り、裏面に全てご記入の上、お近くのスタッフにお渡し頂くか、社会福祉法人虹の各事業所いづれかにお届け下さい。FAX(本部 017-738-1143)での応募も可能です。応募締切は2019年2月8日(金)、抽選で合計7名様に図書カードを進呈します。当選者は2019年3月号に掲載予定です。ぜひ応募して下さい！

抽選で合計7名様に
図書カードが当たる！

1等 図書カード 3,000円 (1名様)

2等 図書カード 2,000円 (1名様)

3等 図書カード 1,000円 (5名様)

なないろ

vol.13

専用応募用紙